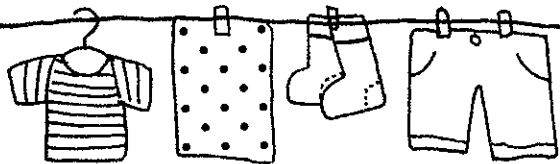


あーち通信 8月号

arch-tsushin



一人でできる人形劇ワークショップ

第2土曜日におこなっている「人形劇」によるワークショップです。経験がなくても大丈夫。自分なりの表現活動にチャレンジしてみましょう！

募集：20名程度（先着順）＊定員になり次第締め切り

日時：8月29日(水)・30日(木) 14:00～15:30

場所：こらぼ・あーち

講師：尾知山 恭子 さん（「あーち」人形劇指導員）

費用 100円（資料代）＊当日お支払ください。

動きやすい服装でお越しください

問い合わせ＆申し込み先：「あーち」スタッフまで

“お口と歯の相談タイム” ～歯医者さんがやってくる！～



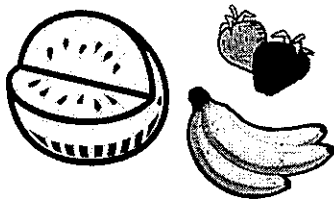
灘区歯科医師会との連携事業です。虫歯、歯ならび、歯みがき他、お口のことでなんでもお気軽にご相談ください。

日時：8月2日（木）13:30～14:30頃

担当：江種 敦男先生（灘区歯科医師会）

『くだものだもの』

石津ちひろ・文 山村浩二・絵
福音館書店 2006年発行



「かいすいよくにはいかないスイカ」からはじまる、だじゃれちっくなリズムカルな絵本です。

このなかにはカラフルなくだものたちが、なんと約20種類登場します！こどもたちがよく知っているイチゴやバナナから、ちょっぴりマイナーなびわやいちじくまで。

「ぜんぶのなまえわかるかな？」「このくだものはどんなあじ？」など、言葉かけ次第で魅力がどんどん広がる絵本です。舞台は海辺なのであつーい夏におすすめです。（吉田）

えんじゅる君 by Bon



2012年 8月号 vol.83

神戸大学大学院サテライト施設

「のびやかスペース あーち」

〒657-0057 神戸市灘区神ノ木通 3-6-18

TEL&FAX 078-805-6090 〔開館：火～土曜日〕

Email arch@h.kobe-u.ac.jp

http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

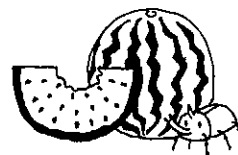
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

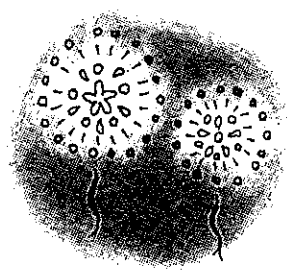
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11

TEL 078-803-7970 FAX 078-803-7971



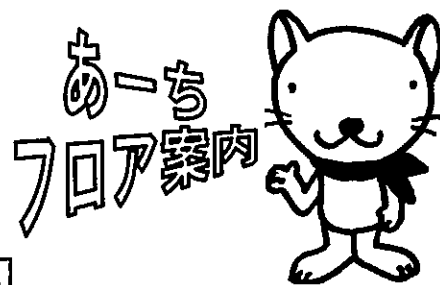
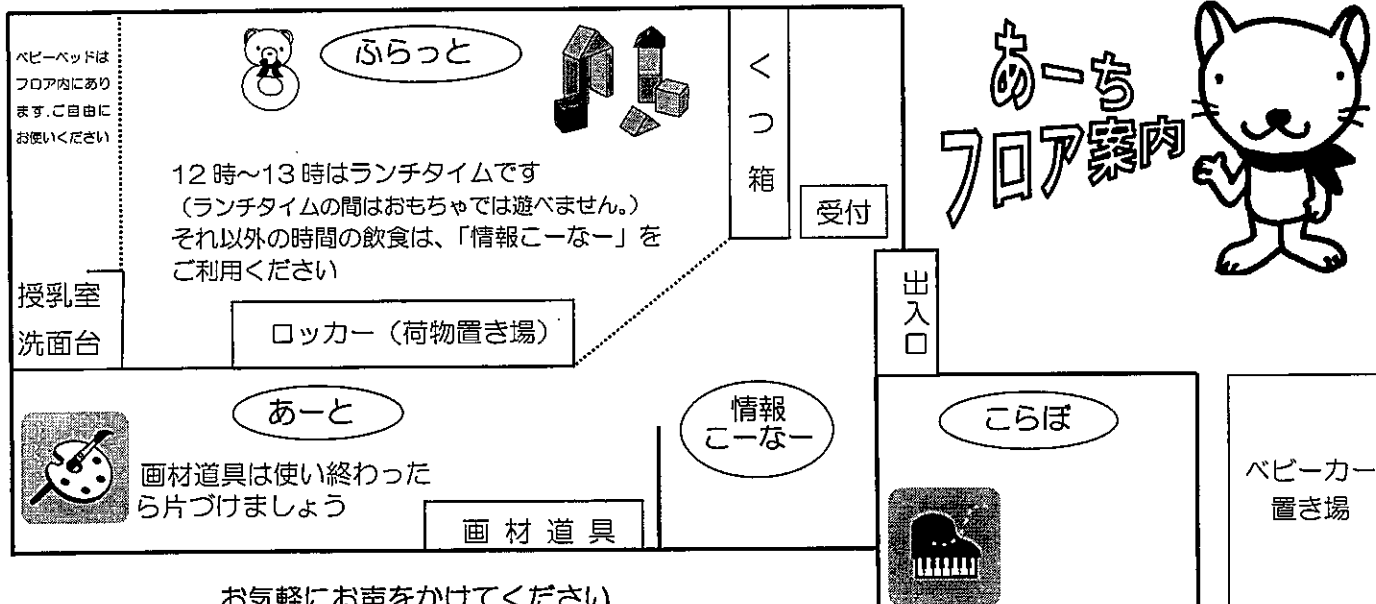
8 月 予 定 表



		こらぼあーち	あーとあーち	ふらっとあーち
1	水			
2	木	みんなで歌おう！午前中 あーち♥ビギナーズ交流会（予約制） 1時30分～3時（6か月未満のお子さん）		お口と歯の相談タイム 1時30分～
3	金	居場所づくり 3時～6時		
4	土			
5	日	休 館		
6	月			
7	火	ほっと（予約制）10時30分～	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
8	水			おりがみあそび 2時30分～
9	木	あーち♥ビギナーズ交流会（予約制） 1時30分～3時（6か月～1歳未満のお子さん）	筆をもとう 1時～2時30分 めだか親子クラブ 2時30分～	
10	金	*「あーち」は5時に閉館します		
11	土			
12	日	  ふらっとは4時30分 までです		
13	月			
14	火			
15	水			
16	木			
17	金			
18	土			
19	日			
20	月			
21	火	ほっと（予約制）10時30分～	あーち通信編集会議 3時～	おひさまひろばあーち（午前中）
22	水	人形劇 ワークショップ打ち合わせ 午後		ベビーマッサージ（はいはい期）11時～
23	木		筆をもとう 1時～2時30分	
24	金	居場所づくり 3時～6時／らくがきお婆さんがやってきた 3時30分～		
25	土	おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場 2時30分～		
26	日	休 館		
27	月			
28	火	ほっと（予約制）10時30分～		おひさまひろばあーち（午前中）
29	水	一人でできる人形劇ワークショップ 2時～3時30分（予約制）①		
30	木	一人でできる人形劇ワークショップ 2時～3時30分（予約制）②		ベビーマッサージ（ねんね期）11時～
31	金	居場所づくり 3時～6時	アートセラピー 3時30分～5時	

- ・太字のプログラムは今月の特別プログラムです。
- ・予約制以外の、どのプログラムも参加（見学）することができます。
- ・プログラム参加の年齢制限はありませんが、内容などの詳細は受付までお問合せください。
- ・「ベビーマッサージ」にご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。
- ・「アートセラピー」「らくがきお婆さんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。





お気軽にお声をかけてください

<ふらっと相談員>

- 火曜 午前 保育士 助産師
午後 灘区地域活動支援コーディネーター
- 水曜 全日 元母子相談員
午前 臨床発達心理士 (不定期)
NPO 法人マザーズサポーター協会 (第4水)
- 木曜 全日 発達相談員
午前 助産師 (月2回)
- 金曜 午後 灘区地域活動支援コーディネーター
- 土曜 午前 助産師 (第2土)

プログラムがない時はピアノを弾くことができます (受付までお申出ください)

あーちのルール

- ☆オムツやゴミは必ず持ち帰りましょう
- ☆託児の機能はありません
- ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です

『びゅ〜ん びょ〜ん』 しゅん・ぶん
ふじわら こういち

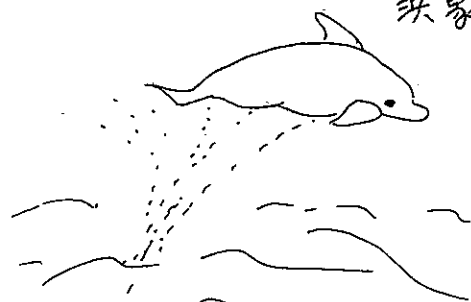
『びゅ〜ん』 とびるのは? 新井出版社

『びょ〜ん』 のびるのは?

▲ ことば はなくても **迫力のある写真** が

しっかり語ってくれます。

あつ〜い日に いやされませんか!
浜家



絵本のせかいへ

『 空の絵本 』

作・長田 弘
絵・荒井 良二
講談社

『 あ、雨 』

『 だん
だん
だん
雨はつよく降り
〜本文あり〜

『 だんだん』 というニとびが
移り行く情景を巧みに
操っている魅力。
ゆっくりページをひらいてみて。

浜家



子育て一歩二歩



第六回「わかってほしい」

まりまり

育児において、「パートナーと共通理解を得ている」と胸を張って言える人。

私はそういったことには縁遠い。まず夫婦の会話が足りていない。

休日も夫は疲れた身体をゴロゴロ休めがち。

私はそんな夫に対し、こうだ。

「もっと子どもと関わってほしい。私の立場をわかってほしい」

「私たちは夫婦だ。君のお世話係ではない。それにここは、君の実家じゃない。」

夫はどうか。日頃の態度から次のように推察。

「休みの日はわずかでも自分の時間を大事にして次の仕事につなげたい。」

「家庭は大切にしているつもりだ。そもそも家休むとこ。まりまりは、いちいち細かい。」

そう思っているはず。

言い訳がましいが、新しい土地で一からのスタート。友達はまだ少ない。

気をつけても孤立しがちな私の育児は余暇なし。余裕なし。

私のストレスは待たなし。

本来ならば過去に親から受けた愛情を基盤に子育てできるものなのかも。

その辺が不明な私はいちいち悩み、短大で学んだわずかな理屈だけが育児の道標。

肩の力の抜き加減もわかりゃしない。もうイライラするー。

ガチャ。

夫が仕事から帰ってきた。こんな時は慌てて寝たフリをする。

夫は私が起きるまで体をゆすり続ける。私は負けずに絶対突っ伏している。

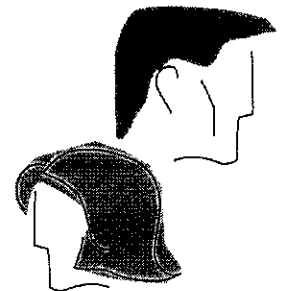
諦めてリビングに向かう夫。

「おかえり♪」が言えない私。

忘れそうになるが、この生活も自分で選んだ道。

でもあの時もうちちょっと頑張ったら良かったと後悔する前に、

家庭でまず自分の心を磨くというのも、ありかもしれない。



つづく

～*

高知の夏祭り

高知の夏祭りといえば「よさこい」。中でも一番の思い出は近所で行われる夕涼み。

地元スーパーが社員用の広大な駐車場を開放し、

社員自らテントを立ててゲームや美味しい食べ物を用意して近隣住民を招待してくれます。

近所の家族連れやお友達におじちゃんおばちゃんテーブルは大賑わい。

おなじみの顔ぶれに話も盛り上がります。

最後はみんなで「よさこい」を踊ってスーパーの男性社員による花火の点火。

近所の人たちと並んで観た真夏の花火は大切な思い出となっています。

